



## 次 第

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 教育委員会より
4. 来賓紹介
5. 議 事

### 【協 議 事 項】

- (1) 第76回山梨県高校総体春季大会について
  - ① 第76回山梨県高校総体春季大会要項について (P 1・2)
  - ② 救護配置表について (P 3)
  - ③ 交通・小瀬の駐輪・本部テント・写真連盟・応援体制について (P 4～6)
  - ④ 総体春季大会概要・大会参加心得について (P 7・8)
  - ⑤ 開会式開催要項について (P 9～13)
  - ⑥ 閉会式開催要項について (P 14～16)
  - ⑦ 大会準備・運営と記録報告、傷害・処置等報告 (P 17～19)
  - ⑧ 種目別参加校数及び得点について (P 20)
  - ⑨ 大会参加校一覧・競技別要項の確認 (別 紙)
- (2) 第72回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会について (P 21～23)
  - ・実施要項 ・定時制 通信制部会役員名簿 ・事業計画
- (3) その他
  - R 5 特別表彰選手（追加分）について (P 24)
6. 連絡・報告事項
  - (1) YBS 山梨放送の県高校総体に関する連絡について (P 25)
  - (2) 合同チームの申請について ラグビー・ソフトテニス（女）・サッカー（女）・柔道・バスケ（女）・ソフトボール（女） (別 紙)
  - (3) 県高校総体アンケート（後日メール） (口 頭)
  - (4) 令和6年度全国高等学校総合体育大会（北部九州総体2024）における「部員不足に伴う複数校合同チームの全国大会参加」対象競技に関する確認について (P 26)
  - (5) 外国人留学生と転入生について (P 27～30)
  - (6) 会費の納入について (口 頭)
  - (7) 学校理事・専門部委員長提出書類一覧 (P 31)
  - (8) 令和6年度 山梨県高等学校体育連盟評議員会  
第76回 山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議（①理事会） 議事録について (P 32・33)
  - (9) その他
    - ・県総体の派遣依頼文書・施設借用願は高体連HPからダウンロードしてください。
7. 閉会のことば

## 第76回山梨県高等学校総合体育大会春季大会要項

### 開催の趣旨

高等学校教育の一環として、全県下の高校生がスポーツの4つの視点(する・みる・支える・知る)のどれかに関わり、その競技をするだけでなく応援したり、観戦したり、ボランティア活動をしったりと様々な交流の場として教育の価値を見だし、心身の健全な育成と信義と友情を培い、その生活を豊かにしようとするものである。

- 1 主催 山梨県教育委員会・山梨県高等学校体育連盟
- 2 共催 山梨県高等学校野球連盟
- 3 主管 山梨県高等学校体育連盟競技種目別専門部
- 4 後援 公益財団法人山梨県スポーツ協会・山梨県競技種目別競技団体
- 5 大会名称 第76回 山梨県高等学校総合体育大会 春季大会とする。
- 6 期日 令和6年5月8日(水)・9日(木)・10日(金)
- 7 大会の内容

- (1) 競技は次の34競技とする。但し硬式野球は大会終了のため実施競技は33競技とする。  
体操・陸上競技・相撲・バスケットボール・サッカー・バレーボール・ソフトテニス・卓球・水泳・登山・ラグビー・ハンドボール・ソフトボール・新体操・バドミントン・柔道・剣道・弓道・自転車・フェンシング・ボクシング・ローイング・テニス・ウエイトリフティング・空手道・レスリング・なぎなた・ヨット・ホッケー・アーチェリー・ゴルフ・カヌー・ライフル射撃・硬式野球(県高等学校野球連盟主催の春季関東大会県予選)
- (2) 前年度実施された冬季大会(スキー・スケート)の得点及び硬式野球(県高等学校野球連盟主催の春季関東大会県予選)の得点は、学校対抗得点に加える。
- (3) 競技種目別大会は、学校対抗戦とし、原則として関東高等学校体育大会または全国高等学校総合体育大会の県予選を兼ねるものとする。ただし、個人戦も実施することができる。
- (4) 競技方法は、各競技種目細則による。学校対抗得点に係わる競技については第3日目13時までに終了するものとする。
- (5) 学校対抗得点の採点方法は、次のとおりとする。

ア. 参加チーム数に応じ、全てのチームに対し下記のとおりの得点を与える。

順位 チーム数	得点							得点チーム数
	1	2	3	4	5～8	9～16	17～	
30以上	9	7	5	3	2	1	0.5	出場全チーム
16～29	7	5	3	2	1	0.5	0.5	
8～15	5	3	2	1	0.5	0.5		
4～7	3	1	0.5	0.5	0.5			
2～3	2	0.5	0.5					

イ. 得点チーム数に達し、なお順位未決定の場合は順位未決定得点を均等配分する。

ウ. 参加チーム数とは、実際競技を行ったチーム数である。

エ. 総合得点が同点の場合には、優勝種目数の多い学校を上位とする。なお、定まらない場合は準優勝種目数、3位種目数が多い学校を上位とする。それ以下は同順位とする。

オ. 合同チームの場合は合同チームで均等配分とする。

### 8 引率・監督

- (1) 出場チームの選手は、必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は団体の場合は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (3) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

### 9 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む。)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たものに限る。
- (3) 年齢は、2005年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会の参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。

- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (8) 全国高等学校総合体育大会並びに関東高等学校体育大会の予選を兼ねるものについては、(公財)全国高体連・関東高体連で定めたものによる。
- (9) 部員不足による複数校合同チームの大会参加については、山梨県高等学校体育連盟の申し合わせ事項による。
- (10) 参加資格の特例
  - ア. 上記(1)及び(2)に定める生徒以外で、競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、山梨県高等学校体育連盟が認めた生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
  - イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
- (11) 参加制限

[外国人留学生の出場枠について] (出場枠を設けている専門部に適用)

- ① 学校教育法第1条に規定する高等学校卒業を目的として入学している生徒であること。
- ② 在籍校が、山梨県高等学校体育連盟に加盟していること。
- ③ 年齢は、2005年4月2日以降に生まれたものとする。
- ④ 短期留学は除く。
- ⑤ 人数については、全国高等学校総合体育大会・関東高等学校体育大会に準じて専門部ごとに制限を設ける。

[大会参加資格の別途に定める規定]

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、山梨県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加を認める条件
    - ア. 山梨県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ. 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認められない。
    - ウ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際して守るべき条件
    - ア. 山梨県高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 10 大会役員 別に定める「大会役員編基準」による。
- 11 申込方法 当該学校長の責任において、所定の様式により定められた期日に申し込むものとする。
- 12 表彰
 

(1) 総合順位	1位	賞状	優勝旗	(次回返還)
	2位	賞状	準優勝楯	( " )
	3位	賞状	3位楯	( " )
	4位～6位	賞状		
(2) 種目別順位	団体	1位	賞状	優勝杯(次回返還)
		2位・3位	賞状	
	個人	1位・2位・3位	賞状	
- 13 プログラム プログラムは有料で頒布する。また、県高体連ホームページにもアップする。
- 14 大会経費 負担金、参加料、補助金等でまかなう。大会の経費は極力簡素にすることを旨とする。
- 15 参加上の注意 参加選手は必ず健康診断を受けて当該校長の参加申込書を提出すること。
- 16 組合せ抽選 各専門部で実施する。
- 17 その他 大会本部は、5月8日(水)7時半から小瀬体育館研修室におく。

## 第76回山梨県高等学校総合体育大会春季大会救護配置表

		5月8日(水)		5月9日(木)		5月10日(金)	
種目		会場	養護教諭	会場	養護教諭	会場	養護教諭
	開会式・閉会式	小瀬体育館 9:00~	古屋恭子(甲府西) 土屋悠子(甲府工)			小瀬体育館 14:30~	菊地由美(甲府城西) 土屋悠子(甲府工)
1	体操						
2	陸上	JITサイクリングスタジアム	渡辺としみ(韭崎工)	JITサイクリングスタジアム	古屋恭子(甲府西)		
3	相撲			小瀬相撲場	小池莉穂(甲陵)		
4	バスケットボール	富士北麓体育館	加々見かすみ(富士河口湖)	北麓体育館	宮澤萌子(都留興譲館)	北麓体育館	高橋真凜(富士学苑)
		鐘山スポーツセンター体育館	藤江真由美(上野原)	鐘山体育館	内野紗都美(吉田)		
5	サッカー						
6	バレーボール	甲府工業高校	佐藤美紅(駿台甲府)	甲府工業高校	佐藤美紅(駿台甲府)	緑が丘体育館	小池莉穂(甲陵)
		甲府東高校	渡辺夏希(甲府東)	甲府城西高校	菊地由美(甲府城西)		
		東海甲府高校	河野由美(東海甲府)				
		甲府城西高校	山本梨菜(帝京第三)				
7	ソフトテニス	石和中央テニスコート	梅原凜々子(笛吹)	石和中央テニスコート	梅原凜々子(笛吹)	石和中央テニスコート(予備日)	岡部るみ(塩山)
8	卓球	緑が丘体育館(大)	横内智栄(甲府一)	緑が丘体育館(小)	横内智栄(甲府一)		
9	水泳	学院大シドニー記念水泳場	貝沼彩美(英和)	学院大シドニー記念水泳場	亀山美智子(山梨学院)		
10	登山						
11	ラグビー						
12	ハンドボール	小瀬スポーツ公園体育館	牧野あづさ(韭崎) 河住茉莉(甲府昭和)	小瀬スポーツ公園体育館	中山香代子(山梨) 岡部るみ(塩山)	小瀬スポーツ公園体育館	菊地由美(甲府城西) 土屋悠子(甲府工)
		男子:釜無工業グラウンド 女子:釜無川スポーツ公園	梅澤沙季(身延) 小野寺和可(農林)	男子:釜無工業グラウンド(予備日) 女子:釜無川スポーツ公園	梅澤沙季(身延) 小野寺和可(農林)	女子:釜無川スポーツ公園(予備日)	山中寛美(巨摩)
14	新体操						
15	バドミントン	甲府商業高校	平塚友紀(甲府商業)	甲府商業高校	平塚友紀(甲府商業)	甲府商業高校	牧野あづさ(韭崎)
17	剣道	小瀬武道館	山中寛美(巨摩)	小瀬武道館	渡辺夏希(甲府東)		
18	弓道						
19	自転車	境川自転車競技場	河住美雪(甲府南)	境川自転車競技場	青木志津(身延山)		
20	フェンシング	甲斐清和高校	保坂英子(甲斐清和)	甲斐清和高校	保坂英子(甲斐清和)		
21	ボクシング						
22	ボート						
23	テニス	小瀬スポーツ公園テニス場	三井奈々恵(青洲)	小瀬スポーツ公園テニス場	塚原由理(白根)	小瀬スポーツ公園テニス場	河住茉莉(甲府昭和)
24	ウェイトリフティング	日川高校	初鹿野たまき(日川)	日川高校	初鹿野たまき(日川)		
25	空手道	小瀬武道館第1武道場	向山涼子(日本航空)	小瀬武道館第1武道場	向山涼子(日本航空)		
26	レスリング	小瀬スポーツ公園体育館サブアリーナ	神宮司 玲(北杜)	小瀬スポーツ公園体育館サブアリーナ	神宮司 玲(北杜)		
27	なぎなた						
28	ヨット						
29	ホッケー	山梨学院ホッケースタジアム	亀山美智子(山梨学院)			白根高校第二運動場	塚原由理(白根)
30	アーチェリー						
31	ゴルフ						
32	カヌー						
33	ライフル射撃						
救護補足			中山香代子(山梨) 長田 梓(日大明誠)		河住美雪(甲府南) 渡邊祥子(都留)		渡辺としみ(韭崎工) 根本容子(富士北稜)

\* 出張文書：この救護配置表をもって出張文書にかえる。

\* 医薬品：昨年度の反省を参考に各学校で準備する。 ※氷は各専門部で用意していただく。

\* 処置：救護記録用紙に記入する。重傷者は該当校の養護教諭に後日連絡する。

# 高校総体春季大会に関する連絡事項について

山梨県高等学校体育連盟

## ■ 学校理事の先生方へのお願い

選手・応援生徒の交通関係の連絡です。生徒指導主事会・生徒会主任会でも依頼をしますが、重ねて、各学校の担当にご連絡下さい。

## 1 交通関係について

### ■ 臨時バス（直通）（※道路状況により若干時差が出る可能性があります）

#### 令和6年5月8日（水）

	乗車駅	降車場所	料金	備考
区間1	甲府駅②番線	小瀬スポーツ公園正門	¥440-	甲府駅7:00~小瀬16:00まで乗車人数により 15分~30分間隔で運行
区間2	南甲府駅	小瀬スポーツ公園正門	¥320-	

#### 令和6年5月9日（木）

	乗車駅	降車場所	料金	備考
区間1	甲府駅②番線	小瀬スポーツ公園正門	¥440-	甲府駅7:00~小瀬16:00まで乗車人数により 30分~60分間隔で運行
区間2	南甲府駅	小瀬スポーツ公園正門	¥320-	

### ■ 定期バス（通常）

#### 令和6年5月10日（金）

行き先	乗車停留所	降車停留所	時刻
小瀬スポーツ公園	甲府駅③番線	小瀬スポーツ公園正門	7:49
豊富		山城小学校	8:11
御所循環		山城小学校	8:26
小瀬スポーツ公園		小瀬スポーツ公園正門	10:24
小瀬スポーツ公園		小瀬スポーツ公園正門	12:24



行き先	乗車停留所	降車停留所	時刻
甲府駅	甲府駅	小瀬スポーツ公園正門	11:08
		山城小学校	11:10
		山城小学校	11:44
		小瀬スポーツ公園正門	13:08
		山城小学校	13:10
		山城小学校	14:14
		小瀬スポーツ公園正門	16:08
		山城小学校	16:10
山城小学校	16:39		

※身延線甲斐住吉駅からのバスはありません。出来るだけ南甲府駅からの臨時バスを利用して下さい。

※3日目の5月10日（金）は、臨時バスはありません。定期便を利用してください。

### ■ JR・身延線共に臨時列車はありません

## 2 小瀬の駐輪について

全生徒の駐輪場をコンコース（南北通路）の入口から体育館前までの部分（図の  ）置ききれない場合には体育館北側通路の部分（図の  ）とする。

（※点字ブロックの上、ベンチの前には置かないようにして下さい。）

特にうたわないが、テニス・武道館競技選手の駐輪は適宜とする。

- 他会場に駐輪があった場合は、各専門部で自転車整理をして下さい。
- 施錠を必ずするように各学校で指導をして下さい。



## 3 救護関係について

○養護教諭の配置がある専門部の委員長もしくは担当の方からなるべく早く当日の集合時間を連絡してください。特に雨天時や予備日の開催の有無については連絡方法も確認してください。

お弁当の有無の連絡をお願いします。

○それぞれの専門部でアイシング用の氷を準備してください。

○各学校理事の先生方をお願いします。それぞれの学校の養護教諭の先生に救護の腕章を渡して下さい。養護教諭の先生は総体終了後、学校理事に返して下さい。

5月21日（火）の第3回理事会で回収しますのでよろしくお願いします。

### 3 各学校の本部テント設置及び撤収について（生徒会主任会）

搬入日 5月7日（火） 13:00～17:00の間に搬入

**※管理事務所側からの進入禁止です。**

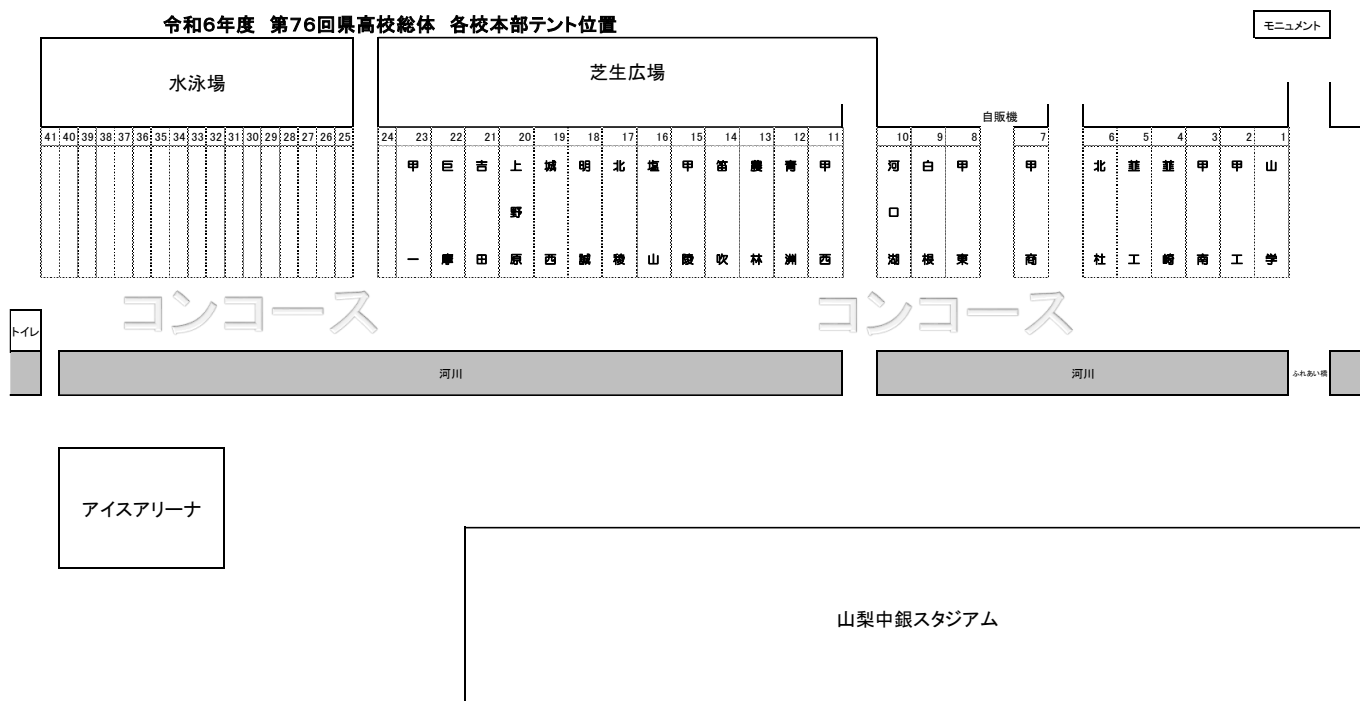
**公園南側（武道館側）のゲート**から乗り入れること。

公園内最徐行（10km/h以下）。ハザードを点灯すること。

- 撤去 バリカーの鍵は大会本部（小瀬体育館研修室）にあります。

各校の搬出が終わったら**必ずバリカーを閉め、鍵を返却**して下さい。

鍵の又貸しは絶対にしないでください。



### 4 写真専門部から

- ①総合体育大会各競技について、写真専門部生徒の撮影をお願いします。

写真部生徒は、青色の「山梨県写真専門部」の腕章をしています。

- ②撮影した作品は、各種コンテスト等に出品され、優秀作品は新聞等のメディアに掲載されます。

- ③学校から高体連に提出された個人情報の公表に同意が得られない生徒のいる学校の競技の試合は相手校も含めて撮影しないように徹底しますのでそのような生徒がいる場合には高体連の方へ名簿を提出してください。

### その他

○ParuPi 株式会社が運営する「Y スポーツ WEB」にて総体のフォトギャラリーとして掲載予定です。

○別紙の通り YBS が総体関連を配信などで取り上げてくれます。



## 第76回山梨県高校総体春季大会概要

- 期 間 令和6年 5月 8日(水) 9日(木) 10日(金)  
 総合開会式 5月 8日(水) 9時00分 小瀬スポーツ公園体育館  
 総合閉会式 5月10日(金) 15時00分 小瀬スポーツ公園体育館
- 会 場 小瀬スポーツ公園、緑が丘スポーツ公園他
- 大会本部 小瀬スポーツ公園体育館研修室 電話(携帯) ○○○-△△△-××××  
 ※大会一週間前に提示
- 参加校数 男子 38校 女子 37校 全体 40校  
 (開会式のみ参加の特別支援含む)
- 参加選手数 男子 4,078名  
 女子 2,417名  
 合計 6,495名
- 実施種目数 男子 33種目 女子 29種目
- 大会役員数 約200名
- 競技役員数 約1,000名
- 前年度成績 男子 優勝 山梨学院 2位 甲府工業 3位 日本航空  
 女子 優勝 山梨学院 2位 日本航空 3位 駿台甲府
- 開会式生徒 各学校6名
- 生徒代表の言葉 浅田 真奈 【あさだ まな : 富士学苑高校 生徒会長】
- 応援メッセージ 千葉 菜摘 【ちば なつみ : 甲府南高校 ホスター応募最優秀賞】
- 選手宣誓者 西村 美璃 【にしむら みり : 山梨学院高校 女子テニス部主将】
- 吹奏楽 県高校文化連盟吹奏楽部

### 〈第76回県高校総体冬季大会結果〉

スケート競技 参加校 スピード男子3校・女子2校 フィギア女子1校  
 成 績 スピード 男子1位 吉田 総体得点 2点  
 2位 北稜 0.5点  
 3位 北杜 0.5点  
 女子1位 北杜 総体得点 2点  
 2位 吉田 0.5点  
 フィギア 女子1位 駿台

スキー競技 参加校 男子4校・女子4校  
 成 績 男子1位 明誠 総体得点 3点 3位 山学 総体得点 0.5点  
 2位 北杜 1点 4位 吉田 0.5点  
 女子1位 山学 総体得点 3点 3位 甲西 総体得点 0.5点  
 2位 英和 1点 4位 東海 0.5点



# 大会参加者心得

山梨県高等学校総合体育大会は、学校教育の一環として行う体育行事である。選手が日ごろ学習した技を競うだけでなく、多くの高校生が自主的・積極的に参加協力し、本大会を通じてお互いに友情を深め、高校生活をより豊かにするように努めよう。

## 1. 競技者の態度について

競技者は競技規則を遵守し、運動競技に関するマナーを身につけフェアプレーの精神で、カー杯競技する。なお傷害に注意する。

## 2. 応援団の態度について

応援団の果たす役割が極めて大きいことを認識し、感情にとらわれることなく、美しい友情を育て、すぐれた技をたたえる態度が必要である。

## 3. 交通安全について

大会期間中、乗り物ならびに小瀬スポーツ公園及び緑が丘スポーツ公園周辺の予想されるのでお互いに交通ルールを守り、交通事故をなくすよう注意する。

## 【具体的事項】

### ◎応援についての要望事項

- (1) 高校生にふさわしいフェアな態度で応援する。ファインプレーに関しては相手、味方を問わず拍手をもってたたえる。
- (2) 規則正しい統一された行動をとり、競技に支障をきたさないよう競技本部の指示に従う。
- (3) 審判の判定に対して不平、不満的な言動を用いたり、相手に対する野次は厳につつしむ。
- (4) 体育館に土足で入ってはならない。必ず靴入れの袋(ビニール袋等)を用意し床に土を落とさないようにする。
- (5) 吹奏楽の演奏は交互に行う。
- (6) 試合終了後は清掃をする。空き缶・ゴミ等は持ち帰る。(厳守すること)

競技種目	応援に対する要望事項
体操 新体操	演技中に集団応援は控える。自然的拍手で応援。観覧席で応援。アリーナは入らない(含写真撮影)。土足及びカメラのフラッシュ撮影は禁止。
陸上競技	競技スタート時は静粛に。太鼓は、スタンドの最上段に置く。笛による応援は禁止。ゴミは持ち帰る。競技場内及びびスタンド下通路の通行禁止。メインスタンドのみ集団応援は禁止。
バスケットボール	笛や太鼓など鳴り物による応援は禁止。土足厳禁。フラッシュ撮影禁止。
サッカー	山梨学院和戸サッカー場・東海大甲府竜王グラウンドについては、声出し応援禁止。その他の会場についても応援が可能であるかを事前に確認して下さい。
バレーボール	笛による応援は禁止。集団応援はボールデッド時のみ。拍手・声援等による自然な応援。
ソフトテニス	部員のみ応援。
卓球	①応援は拍手のみ。(笛・太鼓類の音の出るものはNG) ②上履き持参 ③写真撮影の際は競技の妨げとなるので、フラッシュ厳禁。 ※フラッシュ撮影をした場合は、退場してもらおうこともある。 ④競技フロアに降りてきての応援は厳禁。
水泳	①保護者観戦できます。ADカードが必要になります。 ②撮影について保護者・参加校選手・マネージャーは撮影許可証を各校顧問から発行してもらい持参してください。 ③撮影についてプールサイドで撮影希望する写真部・アルバム担当者・マスコミ関係者は受付で預り金1,000円と撮影許可願を提出の上、手渡されるビブスを着用してください。 ④審判長の長い笛が鳴ったら静粛にしてください。 ⑤ゴミは各自持ち帰ってください。
ラグビー	競技中の笛・太鼓(鳴物)の使用は禁止。 笛・太鼓を使用した応援は試合開始前、ハーフタイムのみとする。 写真連盟の生徒(腕章着用)は、グラウンド内での撮影は禁止。
ハンドボール	応援生徒は体育館履きを持参し、会場のスリッパは使用しない。 競技の妨げとなるので、フラッシュ撮影厳禁。

競技種目	応援に対する要望事項
ソフトボール	会場及び駐車場の関係で大勢での学校応援は不可。 応援は応援スペースでのみ可。鳴り物による応援は不可。
バドミントン	応援は部員のみ。(会場の関係で部員についても制限あり)
柔道	応援は部員を基本とする。一般生徒も学校単位でなく個別であれば可。
剣道	①応援は拍手のみ(声を出しての応援は禁止) ②2F観覧席よりの応援、上履き持参(会場のスリッパは使用禁止) ③写真・ビデオ撮影はフラッシュやライトの使用は厳禁
弓道	応援は部員(保護者)のみ。競技中、競技役員、選手以外の弓道場への立ち入りは禁止。フラッシュ撮影厳禁。
自転車	応援は自由。
ボクシング	応援は部員のみ。
テニス	一般応援の生徒はテニスコート中央スタンド側には立入禁止。応援は両サイドの芝生席で応援。ラリー中はコート後方フェンス際の通路を通らないこと。ラリー中の応援、声や笛による応援は禁止。選手に話しかけたり、アドバイスは禁止。応援はボールデッド時に拍手のみ。ゴミは必ず持ち帰る。テニスコート出口のゴミ箱にゴミを捨てないこと。テニスコートの駐輪場はテニス部員のみ、一般応援の生徒は利用禁止。決められている所定の駐輪場を必ず利用すること。
ウエイトリフティング	撮影はフラッシュ禁止。選手がバーを握ったときは静粛に。
空手道	自然的拍手。集団応援は不可。 カメラのフラッシュ禁止。
レスリング	競技中の笛・太鼓の使用を禁止。 会場が狭い為、各学校40人程度とする。
なぎなた	
ホッケー	笛による応援は禁止。 フェンス内は選手、及び役員以外立ち入り禁止。
アーチェリー	会場の関係上、あまり大人数の受け入れには対応できません。(30名程度であれば可)
ゴルフ	応援は不可。
ライフル射撃	応援は無し。

## ◎乗り物の利用について

### (1) 電車、バスの利用について

ア 通勤時間を避けるように事前に検討しておく。例えば、選手は早めの乗り物を利用し、応援者は遅い時間し、時差利用を考える。

イ 乗車駅付近の自転車等の放置をしないようにする。

### (2) バイクの利用について

甲府市街は混雑が予想されるので、使用しない。

### (3) 小瀬スポーツ公園周辺の交通規制について

ア 規制を行うので、交通整理にあたっている者の指示に従うようにする。

イ 自転車進入禁止地域への車の進入、駐車は厳禁とする。ただし、各学校テントおよび荷物を搬入する車については下記の時間帯に限り認める。

5月7日(火) 13:00～17:00

8～10日の搬入については、各学校ごとに大会本部の許可を得てから乗り入れること。(小瀬スポーツ公園事務所へはならないこと)

### (4) 各競技会場について

各競技会場共に自転車は所定の位置に整理しておき、会場の混雑緩和に協力する。

# 第76回山梨県高等学校総合体育大会春季大会

## 総合開会式開催要項

1. 期 日 令和6年5月8日(水)(予行:4月22日(月) 14:00~小瀬スポーツ公園体育館)  
2. 会 場 小瀬スポーツ公園体育館  
3. 次 第

	次 第	時 刻	所要時間	備 考
	開 場	7 : 3 0		大会概要、日程説明
	大会役員着席	8 : 4 5		
	来賓着席	8 : 5 0		ファンファーレ
1	開式通告	9 : 0 0	1	
2	役員・選手入場	9 : 0 1	1	入場行進曲
3	開会宣言	9 : 0 2	1	ファンファーレ
4	国旗掲揚	9 : 0 3	1	国歌
5	県旗・高体連旗掲揚	9 : 0 4	1	高体連の歌
生 徒 着 座				
6	優勝旗・準優勝3位楯返還	9 : 0 5	3	特賞歌 男子1山学2甲工3航空 女子1山学2航空3駿台
7	会長あいさつ	9 : 0 8	5	会 長 山田 芳樹
8	祝辞	9 : 1 3	5	副知事 長田 公
9	激励の言葉	9 : 1 8	4	教育長 降旗 友宏
10	生徒代表の言葉	9 : 2 2	3	富士学苑高校 浅田 真奈
11	応援メッセージ(ポスター図案作成)	9 : 2 5	2	甲府南高校 千葉 菜摘
12	選手宣誓	9 : 2 7	3	山梨学院 西村 美璃 ファンファーレ
13	閉式通告	9 : 3 0	1	
14	応援激励	9 : 3 1	3	
15	役員・選手退場	9 : 3 4	6	行進曲
16	終了	9 : 4 0		

### 4. 総合開会式参加上の留意事項

#### (1) 開会式選手団の参加者(大会参加全ての学校)

- ① 団長1名、教職員1~2名、プラカード1名、旗手1名、生徒4名

#### (2) 受付

- ① 学校選手団の受付は、8時30分までに代表者が体育館1階受付で受付を済ませる。  
② 優勝旗・準優勝・3位楯返還の受付は、8時30分までに体育館1階受付で受付を済ませ返還要領の説明を受ける。

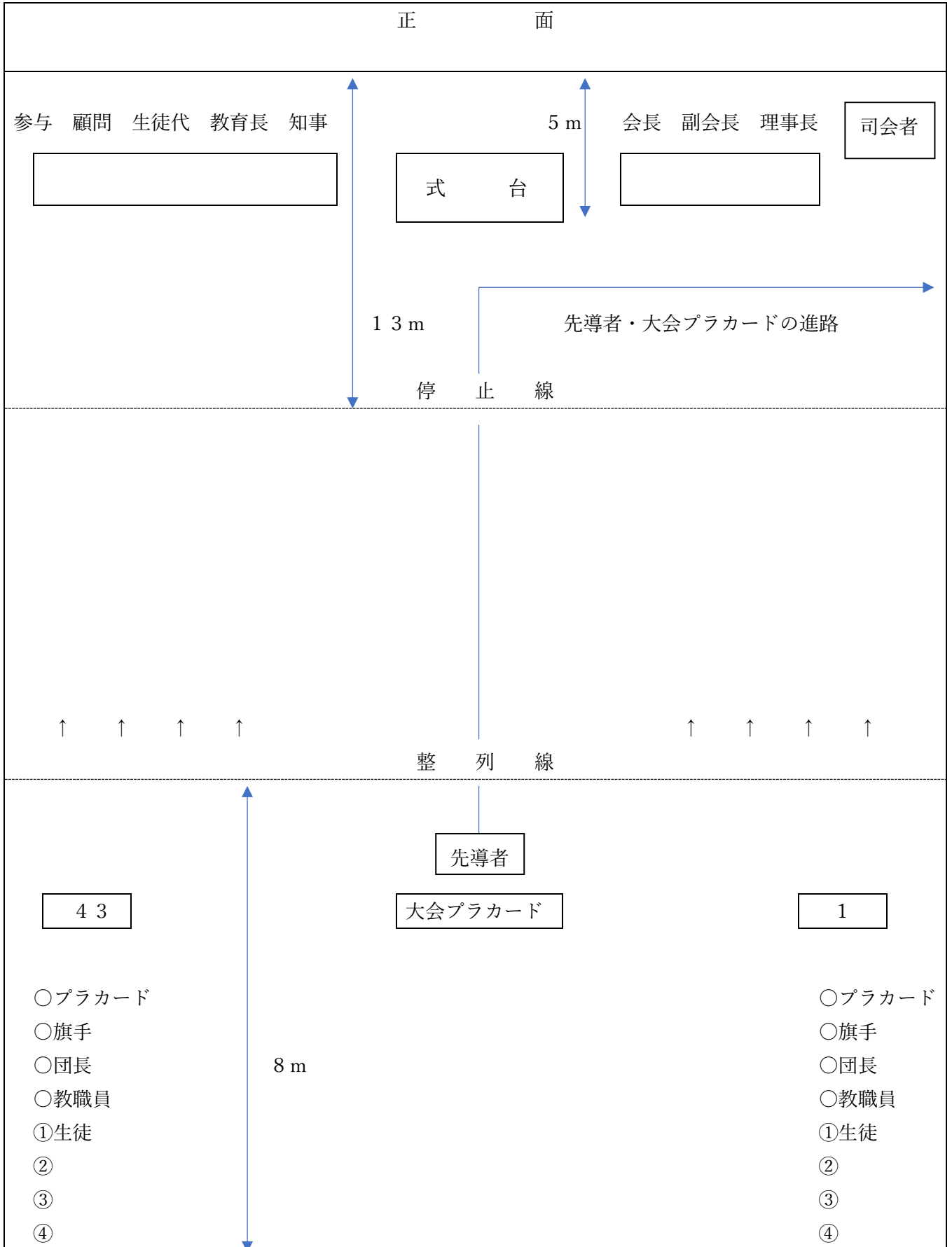
#### (3) 選手団集合

- ① 学校選手団の集合場所は、体育館2階の指定された観客席とする。(別紙参照)  
② 隊形は、学校プラカードを先頭に、団長・旗手(返還者)教職員・生徒の順で2列とする。  
③ アナウンスの指示で1階アリーナの学校プラカードに集合する

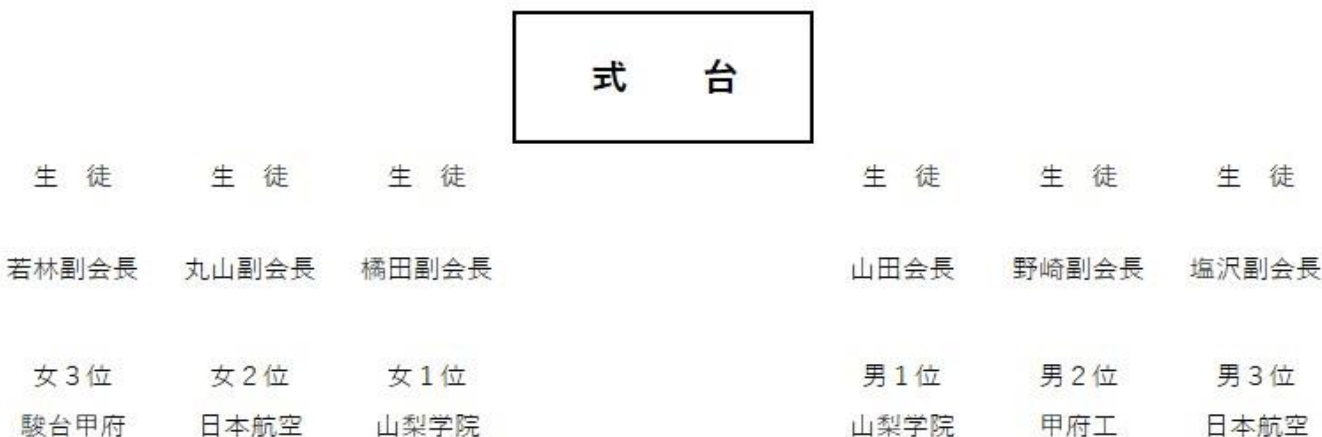
(4) 入場行進

- ① 行進は、体育館後方より前方に進むのみとする。
- ② 生徒代表のことは、富士学苑高校 生徒会長 浅田 真奈さん。  
生徒応援メッセージは、甲府南高校 千葉 菜摘さん
- ③ 選手宣誓は、山梨学院高校 女子テニス部主将 西村 美璃さん。

(5) 開会式配置図



## 5. 優勝旗・準優勝3位楯返還の要領

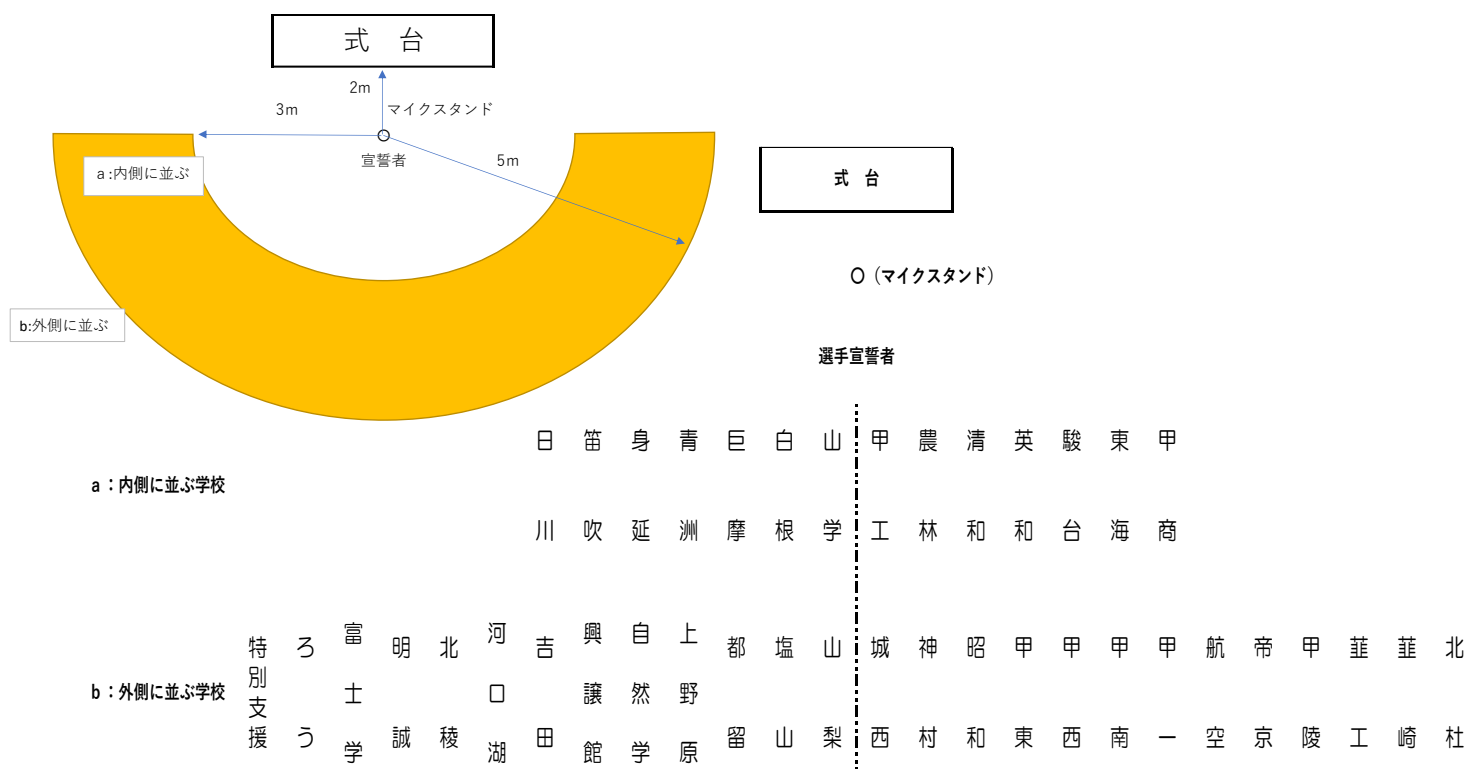


### 【返還の手順】

- ① 返還者はアナウンスの指示で、整列する。
- ② 「返還してください」のアナウンス後、  
特賞歌が流れる → 一斉に返還 → レプリカを受け取る → 元の位置に下がり整列する
- ③ 整列終了後は、返還者は一斉に礼をし、回れ右して元の位置に戻る。

## 6. 選手宣誓の要領

- ① 選手宣誓時、アナウンスの指示により、旗手は半円に集合する。宣誓する学校の旗手（山梨学院）は宣誓者の左に立つ。
- ② 旗手は整列完了と同時に、旗を前に傾げる。
- ③ 宣誓終了後、ファンファーレ演奏、「もとにお戻りください」のアナウンスの指示で回れ右をして、元の位置に戻る。



## 7. 来賓・役員座席表

○保健体育課学校体育  
担当主幹・指導主事

○保健体育課学校体育  
担当副主幹・指導主事

○高校教育課指導担当  
主幹・指導主事

○高体連参与

○高体連参与

○高体連参与

○高体連参与

○高体連顧問

○高体連顧問

○高体連顧問

○高体連顧問

○副知事

○教育長

○生徒代表 学校

○生徒代表 応援

○教育監

○高教育課長

○保健体育課長

○スポーツ協専務

○高野連会長

○高文連会長

○高校教育指導監

○学体課長補佐

○古田理事長

○若林副会長

○塩沢副会長

○丸山副会長

○野崎副会長

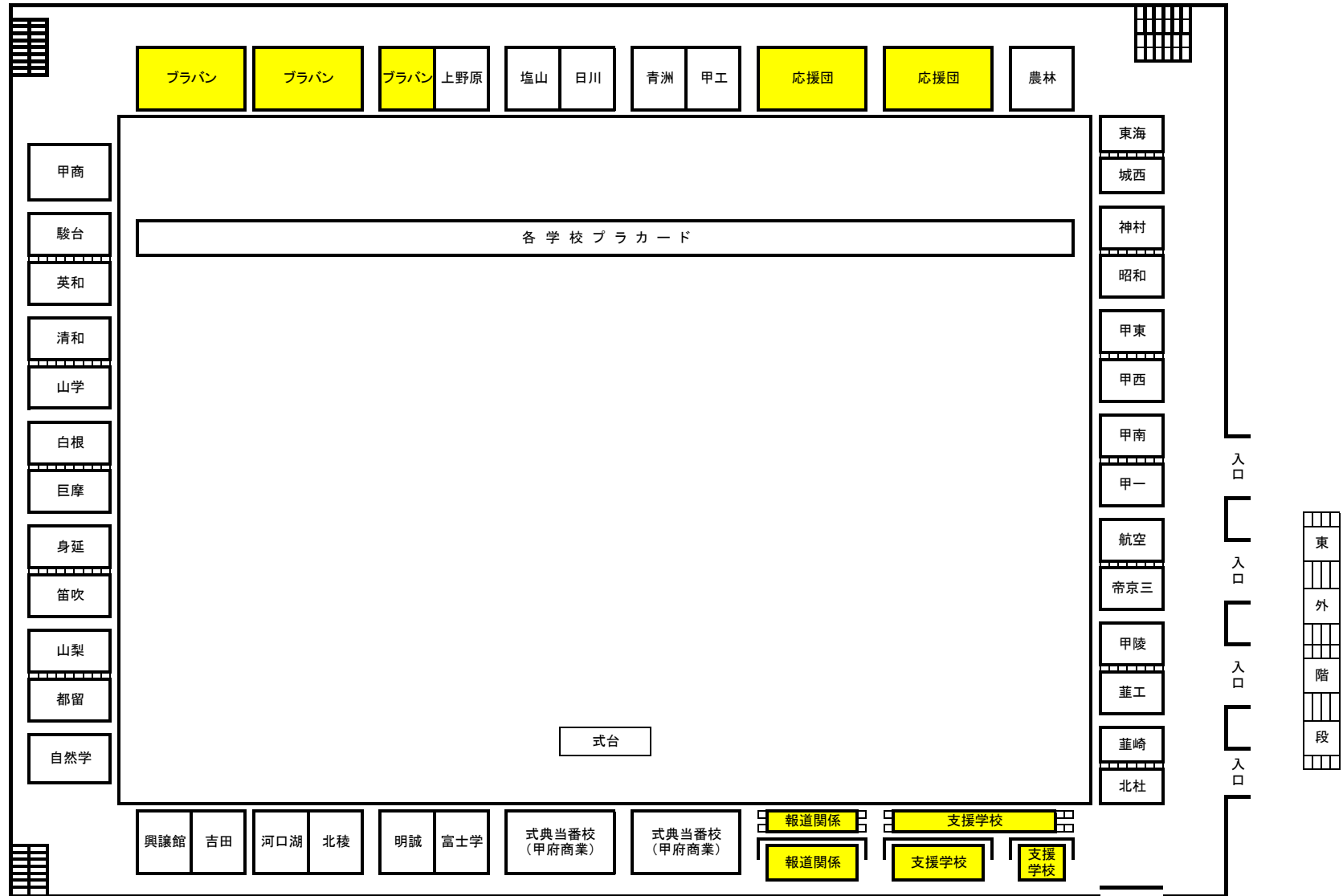
○橘田副会長

○山田会長

レプリカ台

式台

# 高校総体 開会式 体育館 2階 各学校割り振り



# 第76回山梨県高等学校総合体育大会春季大会

## 閉会式開催要項

1. 期 日 令和6年5月10日(金) (予行:4月22日(月) 15:00~小瀬スポーツ公園体育館)
2. 会 場 小瀬スポーツ公園体育館
3. 次 第

	次 第	時 刻	所要時間	備 考
	開 場	14:30		案内
	大会役員着席	14:50		
	来賓着席	14:50		ファンファーレ
1	開式通告	15:00	1	
2	役員・選手入場	15:01	1	入場行進曲
生徒着座				
3	成績発表	15:02	2	競技委員長 土屋 安晴
4	表彰	15:04	11	特賞歌 男子1位 2位 3位 女子1位 2位 3位
5	会長あいさつ	15:15	3	会 長 山田 芳樹
6	閉式宣言	15:18	1	理事長 古田 厚司
7	閉式通告	15:19	1	
8	役員・選手退場	15:20	1	

### 総合閉会式参加上の留意事項

- (1) 閉会式の参加者(総合成績男女1位~6位の学校)
  - ① 旗手1名、プラカード1名、教職員1~2名、生徒4名。
- (2) 選手団集合
  - ① 集合整列場所は、1階アリーナの各校プラカードに整列する。
  - ② 隊形は、各校プラカードを先頭に、旗手・教職員・生徒の順で1列とする。
  - ③ 入賞をした学校の応援生徒は、指定された2階観客席とする。(別紙参照)
  - ④ 吹奏楽は、男女総合優勝校とする。演奏場所は、体育館アリーナとする。
- (3) 表彰要領
  - ① 表彰校整列方法

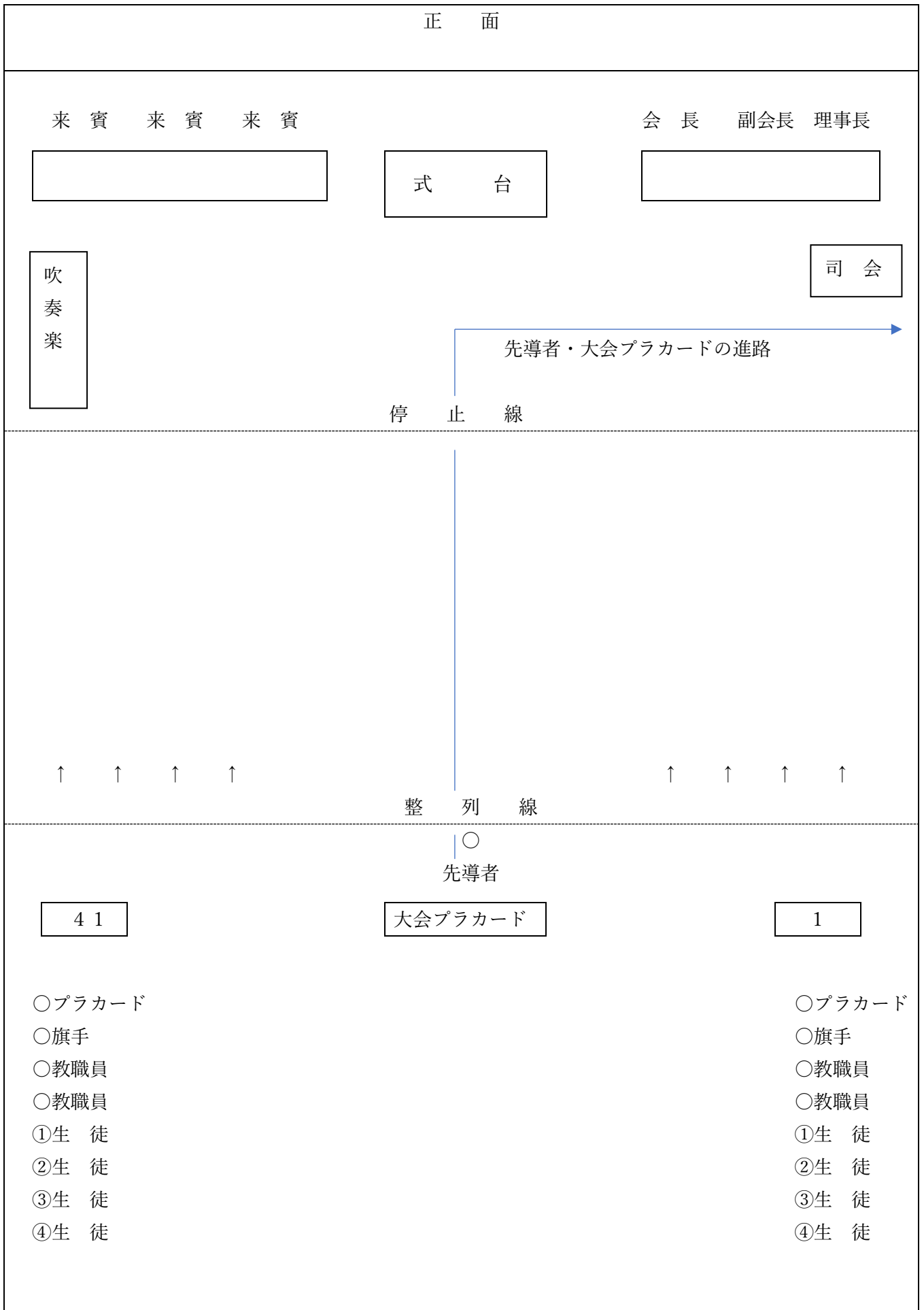
式 台

女6位	女5位	女4位	女3位	女2位	女1位	男1位	男2位	男3位	男4位	男5位	男6位
○	○	○	○○	○○	○○	○○	○○	○○	○	○	○

- ① 表彰校はアナウンスの指示で整列する。
- ② 男子1位から賞状・優勝旗を受け取り、元の位置に下がり整列する。
- ③ 6位表彰が終了後、アナウンスの指示で一斉に礼をし、回れ右をして元の位置に戻る。
- ④ 閉会式終了後、男女別「学校対抗得点表」を配布する。



(5) 閉会式配置図



# 高校総体 閉会式 体育館 2階 各学校割り振り



## 大会準備・運営と記録報告について

◎ 大会本部 小瀬体育館研修室 電話055-287-8862  
 5月8日(水)～5月10日(金) 夜間は19時まで  
 携帯電話 ○○○-○○○○-○○○○

### 1. 大会準備・運営について

- ①借用施設・用具・放送施設・駐車場等の事前打ち合わせを行う。
- ②競技運営に当たっては、競技規則に従って厳正に実施する。
- ③競技開始前に、参加出場校の出席点呼と確認をする。  
 参加チーム数とは、実際に競技を行ったチーム数である。
- ④グラウンドコンディション不良等による延期または中止の決定は関係者で協議して大会本部に報告する。

### 2. 記録報告について

- ①HPよりダウンロードした結果報告書に男女別に結果報告要領により記載する
- ②会場が分散する種目は、一括整理して記載する。
- ③報告は競技終了後、**1日ごとに**速やかに記録報告責任者が高体連HPの**提出箱**に入れる**(画像・データファイル・持参可)**なお、3日目に関しては**学校対抗得点に関わる競技については13時までに終了するものとする。**

## 【 結 果 報 告 要 領 】

種目名	報告内容
陸上・水泳 自転車・ウエイト	学校対抗：順位・校名・得点（最下位まで） 種目別入賞者：種目・順位・氏名・校名・記録 （県新・高校新・大会新）
ボクシング レスリング	学校対抗1回戦 勝ちチーム0-0負けチーム 決勝、内訳 勝ちチーム0-0負けチーム ○級 氏名-氏名
柔道・剣道 空手道・なぎなた	学校対抗1回戦からトータルスコア 決勝、内訳 勝ちチーム0-0負けチーム 氏名-氏名 個人戦：ベスト8より

種目名	報告内容
弓道	学校対抗：予選 順位・校名・的中数 決勝トーナメント 1回戦から 勝ちチーム0-0負けチーム 決勝、内訳 勝ちチーム0-0負けチーム 氏名-氏名 氏名-氏名
相撲 フェンシング	学校対抗：全試合スコア 勝ちスコア0-0負けチーム 順位・校名・成績（最下位まで）
ハンドボール バスケットボール バレーボール サッカー ラグビー ホッケー	学校対抗：全試合スコア  勝ちチーム（ 0-0 ）負けチーム
新体操 体操	学校対抗：順位・校名・得点（最下位まで） 種目別入賞者：種目・順位・氏名・校名・得点
ソフトボール	学校得点：全試合イニングスコア、バッテリー氏名
ソフトテニス 卓球 バドミントン テニス	学校対抗：1回戦からトータルスコア 勝ちチーム0-0負けチーム 準決勝単複スコア 勝ちチーム（ S-S ）負けチーム （ W-W ） 決勝、決勝リーグ 勝ちチーム0-0負けチーム 1氏名-氏名 2氏名-氏名 3氏名-氏名 個人戦：ベスト16より 勝 氏名、校名0-0 負 氏名、校名
アーチェリー・ポート カヌー・ヨット 登山・ゴルフ ライフル射撃	学校対抗：順位・校名・得点・記録（最下位まで） 優勝校は選手氏名を記入

# 第76回山梨県高校総体競技種目 結果報告書

受付		点検		整理	
----	--	----	--	----	--

競技種目 \_\_\_\_\_ 男・女 \_\_\_\_\_

会場 \_\_\_\_\_ 参加チーム数 \_\_\_\_\_ 兼 関東大会・全国総体

日時 令和 年 月 日 第 日目 開始： 時 分 終了： 時 分  
障害の有無及び処置 有 ・ 無 処置 \_\_\_\_\_

委員長名 (TEL \_\_\_\_\_) 報告責任者 (TEL \_\_\_\_\_)

◎ 試合内容

関東大会出場校		全国大会出場校	
---------	--	---------	--

順位	学校名【学校対抗得点対象校】	総体得点	順位	学校名【学校対抗得点対象校】	総体得点
1位					
2位					
3位					
4位					

大会本部 TEL 055-287-8862



# 県高校総体 競技別 得点校数・得点配点

## 【男子】

競技名	得点校数	配点
2 陸上競技	16	9/7/5/3/2×4/1×8
4 バスケットボール	16	
5 サッカー	16	
野球	16	
7 ソフトテニス	8	7/5/3/2/1×4
8 卓球	8	
12 ハンドボール	8	
15 バドミントン	8	
17 剣道	8	
18 弓道	8	
23 テニス	8	5/3/2/1
6 バレーボール	4	
9 水泳	4	
10 登山	4	3/1
11 ラグビー	2	
16 柔道	2	
19 自転車	2	
21 ボクシング	2	
24 剣道	2	
25 空手道	2	2
1 体操	1	
3 相撲	1	
13 ソフトボール	1	
20 フェンシング	1	
22 ローイング	1	
28 レスリング	1	
30 ヨット	1	
31 ホッケー	1	
32 アーチェリー	1	
34 カヌー	1	0
35 ライフル射撃	1	
14 新体操	0	
29 なぎなた	0	
33 ゴルフ	0	

## 【女子】

競技名	得点校数	配点
2 陸上競技	16	9/7/5/3/2×4/1×8
4 バスケットボール	8	7/5/3/2/1×4
6 バレーボール	8	
7 ソフトテニス	8	
8 卓球	8	
15 バドミントン	8	
18 弓道	8	
23 テニス	8	5/3/2/1
9 水泳	4	
12 ハンドボール	4	
13 ソフトボール	4	
17 剣道	4	3/1
1 体操	2	
5 サッカー	2	
10 登山	2	
14 新体操	2	
24 剣道	2	
25 空手道	2	2
16 柔道	1	
20 フェンシング	1	
22 ローイング	1	
29 なぎなた	1	
30 ヨット	1	
32 アーチェリー	1	
35 ライフル射撃	1	0
3 相撲	0	
11 ラグビー	0	
19 自転車	0	
21 ボクシング	0	
28 レスリング	0	
31 ホッケー	0	
33 ゴルフ	0	
34 カヌー	0	

配点	基準
16	参加校数→30以上
8	参加校数→16～29
4	参加校数→8～15
2	参加校数→4～7

1	参加校数→2~3
---	----------

1

1 0



## 令和6年度

### 第72回山梨県高等学校定時制通信制総合体育大会実施要項

(※軟式野球は第71回大会)

- 1 主催 山梨県教育委員会 山梨県高等学校体育連盟
- 2 後援 (公益財団法人)山梨県スポーツ協会 山梨県種目別競技団体  
山梨県高等学校定時制通信制教育振興会 山梨県高等学校PETA連絡協議会
- 3 主管 山梨県高等学校体育連盟定時制通信制部
- 4 種目 陸上競技 サッカー バドミントン 卓球 ソフトテニス バレーボール  
バスケットボール 軟式野球
- 5 期日・会場

期 日	種 目	会 場	予 備 日
5月14日(火)	陸上競技	緑が丘スポーツ公園 陸上競技場	
5月16日(木)	軟式野球	飯田球場	5月17日(金)
5月29日(水)	バレーボール	中央高校 体育館	
5月29日(水)	ソフトテニス	小瀬スポーツ公園 テニス場	6月 5日(水)
5月29日(水)	卓球	小瀬スポーツ公園 サブアリーナ	
5月29日(水)	バドミントン	小瀬スポーツ公園 体育館	
5月30日(木)	サッカー	押原公園サッカー場	6月 5日(水)
6月 1日(土)	バスケットボール	中央高校 体育館	

- 6 参加資格 ①本連盟定通制部に加盟している高等学校の生徒で、当該校長の認めたものとする。  
②年齢制限はなし。ただし、出場は同一競技4回までとする。
- 7 申込期日 5月17日(金)に一括申込及び組み合わせ抽選を行う。  
【陸上競技は5月10日(金)に行う】
- 8 競技方法 各種目の競技細則による。
- 9 表 彰 団体1位【賞状、優勝杯(次年度返還)】・2位【賞状】・3位【賞状】  
個人1位・2位・3位【賞状】
- 10 その他 全国高等学校定時制通信制大会への出場については、各種目の団体1位、個人は1～4位まで出場可能。バドミントンについては2位まで出場。
- 11 責任者 大会事務局 前田裕孝(定通体連委員長) 県立中央高校 055-226-4411

# 令和6年度 山梨県高等学校体育連盟 定時制・通信制部会役員名簿

部長 中込 一成 (中央校長)

副部長 谷内 路久 (中央定副校長) 深山 光也 (甲府工教頭)  
早川 典孝 (ひばりが丘副校長)  
伊藤 悟 (中央定教頭)

顧問 雨宮 弘 志村 常雄 川上 経男 跡部 廣 大澤 徹 植松 永雄  
京嶌 慶一 金丸 洋 有泉 利夫 雨宮 一夫 小林 欣一 川手 正昭  
古屋はるみ

委員長 前田 裕孝 (中央定)

副委員長 塩島 朋子 (中央定)

監事 三森 茂樹 (中央通)

幹事 中山 公博 (中央定)

事務局員 保坂 瑞穂 (中央定)

会計 前田 裕孝 (中央定)

## 競技種目委員会

種 目	競技種目部長	競技種目委員長	副委員長
陸上競技	谷内 路久 (中央定)	三浦 和雄 (ひばり)	小林えり佳 (ひばり)
卓球	雨宮 真哉 (巨 摩)	安藤 靖高 (中央定)	雨宮 隆 (甲府工)
ソフトテニス	小山三枝子 (ひばり)	佐野 修 (中央定)	尾崎 正仁 (中央定)
バレーボール			
バスケットボール	上杉 尚子 (葦 崎)	中山 公博 (中央定)	小林 文弥 (中央定)
サッカー	深山 光也 (甲府工)	三井 敬三 (甲府工)	伊藤 大樹 (甲府工)
バドミントン	伊藤 悟 (中央定)	望月 慶一 (中央定)	数野 智司 (中央定)
軟式野球			

## 学校代表委員

学校名	学校代表委員	学校名	学校代表委員
葦 崎 高	平山 菜穂	中央 通信	三森 茂樹
甲 府 工 高	伊藤 大樹	ひばりが丘	三浦 和雄
巨 摩 高	内藤 寛晴	駿 台 甲 府	益田 耕治
山 梨 高	山口 雅仁	日 本 航 空	椎名 佑樹
都 留 高	松本 明男	神 村 学 園	風間 敬太
中央 定 時	桃原 一樹		

## 令和6年 県高体連定通制部 事業計画(案)

年	月 日	曜日	内 容	会 場
令和6年	4月19日	金	第1回準備運営会議 令和5年度事業報告・決算報告、役員改選、 令和6年度事業計画・予算(案)・県定通総体要項	中央高校 大会議室
	5月10日	金	第2回準備運営会議 陸上大会申し込み・県総体各競技要項	中央高校 大会議室
	5月14日	火	第72回県高体連定通制総合体育大会(陸上)	緑が丘公園陸上競技場
	5月16日	木	第71回県高体連定通制総合体育大会(軟式野球)	飯田球場
	5月17日	金	第3回準備運営会議 県総体申込み・組合せ抽選 陸上全国大会派遣選手選考 (軟式野球予備日)	中央高校 大会議室 飯田球場
	5月29日	水	第72回県高体連定通制総合体育大会(中心会期) (バレーボール) (バドミントン) (卓球) (ソフトテニス)	中央高校 体育館 小瀬スポーツ公園体育館 小瀬スポーツ公園サブアリーナ 小瀬スポーツ公園テニスコート
	5月30日	木	第72回県高体連定通制総合体育大会(サッカー)	押原公園サッカー場
	6月1日	土	第72回県高体連定通制総合体育大会(バスケ)	中央高校 体育館
	(6月5日)	水	(サッカー予備日) (ソフトテニス予備日)	押原公園サッカー場 小瀬スポーツ公園テニスコート
	6月7日	金	第4回準備運営会議 全国大会出場確認・県総体反省・次年度日程確認	中央高校 大会議室
	未定		軟式野球甲信地区代表大会(勝者全国大会)	(未定)
	未定		(軟式野球甲信大会予備日)	(未定)
	7月22日 ~ 8月16日		令和6年度 全国高等学校定時制通信制体育大会	都内・神奈川・静岡
	10月11日	金	第39回関東地区高校定通制サッカー大会県予選	押原公園サッカー場
(10月17日)	木	(サッカー予備日)	押原公園サッカー場	
未定	土・日	第39回関東地区高等学校定通制サッカー大会	会場未定	
令和7年	2月1日	土	全国代表者委員会	会場未定
	2月7日	金	第5回準備運営会議 各種表彰者、次年度行事等	中央高校 大会議室

## 令和5年度特別表彰選手(追加分)

	大会名	競技種目	成績	学校名	氏名
全国選抜	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	山口 麗
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	高橋 わかば
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	穴井 妃結
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	山田 百花
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	加賀 綾乃
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	雨宮 ゆら
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子団体組手	第1位	日本航空高等学校	小松 優心
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子個人組手-53kg	第1位	日本航空高等学校	名取 殊里亜
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	男子個人組手-55kg	第2位	日本航空高等学校	木本 玲央
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	男子個人組手-61kg	第1位	日本航空高等学校	中村 太耀
	令和5年度全国高等学校空手道選抜大会	女子個人形	第2位	日本航空高等学校	永井 天舞
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子団体組手	第1位	日本航空高等学校	岡村 海臣
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子団体組手	第1位	日本航空高等学校	長澤 伊吹
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子団体組手	第1位	日本航空高等学校	齋藤 静成
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子団体組手	第1位	日本航空高等学校	杉野 凜久
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子団体組手	第1位	日本航空高等学校	中村 奈琥
関東	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	女子個人形	第1位	日本航空高等学校	川本 愛桜
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子個人形	第1位	日本航空高等学校	生駒 明日紀
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	女子個人組手+66kg	第1位	日本航空高等学校	古川 凜生
	令和5年度関東高等学校空手道選抜大会	男子個人組手+76kg	第1位	日本航空高等学校	牧山 修士

2024年4月17日

山梨県高等学校体育連盟 殿

山梨放送 報道制作局  
コンテンツ制作部長(スポーツ担当) 樫山有一

## 第76回山梨県高等学校総合体育大会について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。

弊社では長年に渡り、テレビ・ラジオ放送や配信を通じ、県民の皆様にスポーツに取り組む高校生の姿をお伝えしております。

そんな中、2024年5月8日に開幕する「第76回山梨県高等学校総合体育大会」におきましても取材させていただきたく存じます。

つきましては下記が弊社の放送、配信予定となります。

取材へのご協力をご理解をお願い申し上げます。

### 記

#### 【テレビ放送】

- ▼「YBS ワイドニュース」(午後6時15分～)開催期間の8日(水)～10日(金)
- ▼「YBS スポーツ&ニュース 山梨スピリッツ」
  - 4月28日(日)(午後5時00分～)先行開催競技
  - 5月12日(日)(午後4時55分～)総集編として5分拡大放送(予定)

#### 【ラジオ放送】

- ▼弊社定時ニュースで随時

#### 【配信】

- ▼上記テレビ・ラジオ放送に基づき、自社または提携先ニュースサイト等で配信
- ▼弊社 YouTube 公式アカウントにて、取材した競技のまとめ動画をアップロード
  - ※テレビ放送で紹介しきれなかった映像も含め、多くの方にご視聴いただきたく存じます。
- ▼弊社ホームページに開設する「県高校総体特設サイト」や「YBSアプリ」にて上記コンテンツへ誘導
- ▼上記内容を紹介するための SNS 配信  
(「山梨スピリッツ」公式アカウント X、Instagram、Facebook 等)
  - ※以上の URL 等が確定しましたら、随時ご連絡させていただきます。

以上

梨高体連第152号  
令和6年3月13日

山梨県高等学校体育連盟加盟校  
山梨県高等学校体育連盟専門部 様

山梨県高等学校体育連盟  
会長 小俣 義一  
(公印省略)

令和6年度全国高等学校総合体育大会(北部九州総体2024)における  
「部員不足に伴う複数校合同チームの全国大会参加」対象競技に関する確認について

日頃より本連盟の諸事業の推進にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

全国高等学校体育連盟は、加速する少子化傾向への対応策として、原則個人種目のない  
団体競技において部員数不足に伴う複数校合同チームの編成を認めることとなりました。

このことについて全国高等学校総合体育大会開催基準要項の「12 大会参加資格の(5)」  
など関係規程を改定した上で大会参加を認めることとし、全競技において競技種目別実施  
要項に記載しています。

これに係る「令和6年度北部九州総体2024」における対象競技は、下記のとおりとなり  
ますのでご確認いただきますようお願い申し上げます。

記

**【複数校合同チームによる大会参加が認められる競技】**

**水球・バスケットボール・バレーボール・ハンドボール・サッカー  
ソフトボール・ホッケー**

**(以上7競技)**

## 外国人留学生の全国高校総体参加について

外国人留学生の全国高校総体（以下「インターハイ」という）参加については、開催基準要項「12」の大会参加資格を有し、在籍する高等学校を卒業する目的で入学した生徒（短期留学は不可）であることが定められている。

外国人留学生が日本の高等学校に在籍するということは、「当該校において、日本の高校生とともにその学校の教育課程に沿って学習すること」であり、そのことが全国高体連としての基本的な考え方である。

しかるに、書面上あるいは手続上在籍しているものの現に学習活動を行っていない生徒は、インターハイの「高等学校に在籍する生徒の健全な発達を図る」との目的に沿わない生徒であって、インターハイへの参加を認めることはできない。

全国高体連では平成6年に「外国人留学生の大会参加について」の規程を定めるとともに、以後必要に応じて一部改正等を行いながら、外国人留学生のインターハイ参加について適正化に努めてきた。

参加にあたっては下記の事項及び補足事項等を遵守すること。

### 記

- 1 参加生徒は、開催基準要項「12」の大会参加資格を有すること。
- 2 参加生徒は、在籍する高等学校を卒業する目的で入学した生徒であること。
- 3 参加人数枠は、エントリー数の概ね20%以内を原則とし、専門部ごとに定め理事会で決定する。

### 補 則

- (1) 卒業目的とは、卒業に必要なすべての単位を履修・修得することをいう。
- (2) 参加人数のエントリー数は、団体種目と個人種目に分けて考える。
  - ① 団体種目では、大会要綱に定められたエントリー数（補欠を含む）の概ね20%以内とする。
  - ② 個人種目では、各学校のエントリー数（種目数ではない）の概ね20%以内とする。但し、当該校のエントリー人数が5人未満の場合は、1人以内とする。
- (3) 大会参加資格の確認方法
  - ① 大会主催者は参加資格（生年月日）と修学意志の確認のため出身国ならびに入国管理局の認証する在留資格（いずれもコピー可）の提出を求めることができる。
  - ② 当該都道府県高等学校体育連盟は参加資格の確認のため、毎年、在留資格書ならびに在籍校長の証明する単位履修・修得書の提出を求めることができる。
  - ③ 外国人留学生選手登録および大会参加申請書に添付する書類について
    - (ア) 「4月入学の外国人留学生」の概念等  
4月当初に行われる入学式において、当該校長から入学を許可され、他の日本人高校生とともに、在籍校において卒業を目的として3年間継続して修学する生徒を指して、4月入学の外国人留学生という。
    - (イ) 申請時添付書類
      - ・ 入学許可証 写（登録更新時は、学年修了証または単位修得証明書 写）
      - ・ 在留資格認定証明書 写  
（在留資格認定証明書は、日本に入国時パスポートに押印後に回収される書類のため、日本入国前に写し（コピー）をとる必要がある）
      - ・ パスポート 写
      - ・ 就学ビザ 写



・在留カード写

(ウ) 夏季・冬季インターハイ出場を目指す外国人留学生の出場申請について

《夏季インターハイ》

基本的には上記4月入学の外国人留学生が対象となる。夏季インターハイ予選（都道府県総体）の出場希望種目申込締切日までに、必要な資料を添えて登録及び出場申請（様式1-①、但し登録更新者については、様式1-②）を行ったうえで、大会参加申込みを行う。

インターハイ都道府県予選（地区・支部予選を含む）の出場希望種目参加申込締切日までに修学していることは、「在留カードの交付日」により確認する。

《冬季インターハイ》

4月入学の外国人留学生の冬季インターハイへの参加については、基本的には夏季インターハイと同じ流れであるが、登録及び出場申請（様式1-①）については、夏季インターハイ予選（都道府県総体）の最終申込締切日（△1）以前に行うことが必要であり、修学の事実が証明できる資料が不可欠である。そのうえで、冬季インターハイ予選（都道府県大会）の申込締切日までに、大会参加申込みを行う。よって、夏季インターハイ予選の最終申込締切日以降に修学開始の生徒は、その年度の冬季インターハイへの出場も認められない。

但し、4月入学・修学の留学生で、入学当初入部せず、年度途中から入部し、大会出場の希望がある場合には、冬季インターハイ予選（都道府県大会）の申込締切日までに、登録及び出場申請（様式1-①）と大会参加申込みを行う。その際、都道府県専門部長は、都道府県高体連事務局に当該都道府県の夏季インターハイの最終申込締切日を確認し、当該留学生がその日までに修学している事実を確認する。

【△1：夏季インターハイ予選（都道府県総体）の最終申込締切日とは、都道府県によっては、種目によって申込締切日が異なるため、各都道府県の種目の中で申込締切日が最も遅い種目の申込締切日のことである】

なお、制度として後期入学を規定している単位制の高校で、正規の手続きを経て、受入校が入学を許可する場合は、「在留カードの交付日」が予選申込締切日までであれば、冬季インターハイへ参加できることとする。

\* 夏季・冬季インターハイともに、出場資格を有するのは基本的に4月入学の外国人留学生となる。やむを得ない事情で入学許可や修学が遅れることも考えられる。

しかし、このような場合においても、出場及び登録申請の締め切りは、理由の如何にかかわらず、夏季インターハイについては、その出場希望種目の予選（都道府県総体）申込締切日、冬季インターハイについては、夏季インターハイ予選（都道府県総体）の最終申込締切日（上記△1参照）までとする。

また、上記最終申込締切日以降に入学許可された外国人留学生は、夏季・冬季を含め、その年度のインターハイに出場することはできない。

(エ) 都道府県高体連専門部長は、上記(イ)の他、必要に応じ、当該校に対して、その他の書類の提出を求めることができる。

(オ) 大会参加申請（外国人留学生選手登録(または登録更新)申請を含む)には、別紙様式1-①または②（学校⇒専門部）・2（専門部⇒高体連）を使用する。

(4) インターハイに出場する外国人留学生の中で、途中帰国する者があった学校に対する取り扱い

① インターハイに出場する外国人留学生の中で、途中帰国する者があった学校に対し、当該都道府県高等学校体育連盟は、当該校に対し理由説明を求めることができる。

- ② 調査の結果、途中帰国する理由が正当と認められない場合には、参加資格違反とみなし「競技者及び指導者規程」により処理する。
- (5) 9月入学の生徒（留学生・帰国生徒を含む）の出場においては開催基準要項の12(6)に準ずる。
- (6) 留学先から帰国した生徒の扱いは開催基準要項の12(6)に準ずる。

《開催基準要項 12 大会参加資格(6)》

転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）  
 但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。

附則 この改正は、平成30年5月22日から適用する。

平成6年11月15日	制 定	「外国人留学生の大会参加について」
平成7年5月30日	一部改正	「20%枠の適用」
平成14年5月30日	一部改正	「在留資格」
平成15年3月8日	一部改正	「競技者及び指導者規程」の適用
平成17年3月5日	一部改正	「大会参加資格の確認方法」
平成22年12月3日	一部改正	「大会参加資格の確認方法追加」
平成23年5月24日	一部改正	「冬季大会参加資格の期限」
平成24年4月1日	一部改正	「公営財団法人化に伴う文言の整理」
平成25年5月21日	一部改正	「条項・文言の整理及び改正」
平成25年12月5日	一部改正	「文言の一部訂正」
平成30年5月22日	一部改正	「申請時添付書類の改正」

## 外国人留学生の登録・登録更新および大会参加申請等に係る提出書類について

平成 30 年 5 月 22 日 理事会決定

- 1 外国人留学生登録及び大会参加申請時における提出書類
  - ① 外国人留学生選手の登録および大会参加申請書（様式 1-①）
  - ② 入学許可証 写（受け入れ高等学校のもの）
  - ③ 在留資格認定証明書 写（日本入国時に回収される為、コピーが必要）
  - ④ パスポート 写
  - ⑤ 就学ビザ 写
  - ⑥ 在留カード 写
  
- 2 外国人留学生登録更新及び大会参加申請時における提出書類
  - ① 外国人留学生選手の登録更新および大会参加申請書（様式 1-②）
  - ② 学年修了証または単位修得証明書 写
  - ③ 在留資格認定証明書 写（日本入国時に回収される為、コピーが必要）
  - ④ パスポート 写
  - ⑤ 就学ビザ 写
  - ⑥ 在留カード 写
  
- 3 外国人留学生途中帰国の場合
  - ① 途中帰国の理由書（当該高等学校長名の書類）
  
- 4 登録・登録更新および大会参加申請等の事務手続きについて
  - ① 当該校は、必要書類を添えて、都道府県高体連専門部長に提出する。  
(様式 1-①または 1-②)
  - ② 都道府県高体連専門部長は、書類を精査後、都道府県高体連事務局に提出する。(様式 2)
  - ③ 都道府県高体連事務局は、各専門部からの申請を集約し、(公財)全国高体連の調査様式にて、(公財)全国高体連事務局に提出する。

## 学校理事 提出書類 一覧

	提出書類	提出方法	提出期限
1	県高校総体参加申込	持参	第1回理事会
2	県高校総体開会式参加者数	Googleフォーム	4月16日
3	部員数調査	提出箱	5月31日
4	県高校総体反省アンケート	Googleフォーム	5月31日
5	強化指定運動部補助金申請書	郵送	6月30日
6	全国高校総体派遣事業補助金申請書	郵送	7月15日 冬季種目→大会出発前まで
7	全国高校総体派遣事業補助金報告書	郵送	9月15日
8	県新人大会申込	持参	9月理事会・12月理事会
9	高体連会誌原稿	Googleドライブ	12月理事会
10	優秀選手推薦	郵送	12月31日
11	強化指定運動部補助金報告書	郵送	1月31日

## 専門部委員長 提出書類 一覧

	提出書類	提出方法	提出期限
1	専門部補助金申請書・予算書	郵送	4月30日
2	知事への要望事項	提出箱	5月15日
3	県高校総体反省アンケート	Googleフォーム	5月31日
4	外国人留学生調査	郵送	5月31日
5	新人大会要項	郵送	7月31日
6	全国・関東委員長会議／関東大会派遣審判補助金 報告書	郵送	11月30日／1月31日
7	特別表彰選手推薦	郵送	12月31日
8	高体連会誌原稿	Googleドライブ	12月31日
9	次年度年間行事予定	HPに入力	2月28日
10	次年度県高校総体競技種目別要項	提出箱	2月28日
11	専門部補助金報告書	郵送	2月28日

(通年)

	県高体連主催・共催大会結果	HPにアップロード	大会終了後直ちに
	関東大会・全国高校総体成績報告書 関東選抜・全国選抜等成績報告書	Googleドライブ	大会終了後2週間以内
	共催・後援申請および報告	郵送	申請→大会開始1ヶ月以前 報告→大会終了1ヶ月以内



令和6年度山梨県高等学校体育連盟評議員会  
第76回山梨県高等学校総合体育大会準備運営会議

日時：令和6年4月16日（火）14：00～県立文学館

## <議事録>

### ○ 評議員会次第

- 1 役員承認      2 開会のことば      3 会長あいさつ      4 祝辞      5 来賓紹介  
6 議事

- 【協議事項】
- (1) 令和5年度事業報告について (P 1) 承認
  - (2) 令和5年度決算報告・財産目録について (P 2・3) 承認
  - (3) 監査報告
  - (4) 退任・功労表彰(案)について (P 4) 承認
  - (5) 令和6年度役員(案)について (P 5～8) 承認  
・高体連規約、専門部規定及び常任理事選出について
  - (6) 令和6年度主要行事予定(案)について (P 9) 承認
  - (7) 令和6年度予算(案)について (P 10) 承認
  - (8) 傷害保険等加入について (P 11) 承認
  - (9) R5特別表彰選手(追加分)について (P 12) 承認
  - (10) 県高体連申し合わせ事項の変更について (P 13) 承認
  - (11) その他

### 7 報告・連絡事項

- (1) 第14期高等学校運動部活動強化指定(2年目)について (P 14・15)  
山学・フィギュアから辞退届→99部 ※5月21日(火)に内示
- (2) 第76回県高校総体春季大会について (P 16～20)  
学校対抗得点の変更、ボート→ローイングの表記に
- (3) 個人情報及び肖像権に関する取り扱いについて (P 21～23)  
個人情報の公表に同意が得られない生徒名簿→4月30日(火)までに高体連へ
- (4) 令和6年度北部九州インターハイについて (P 24)
- (5) 令和6年度高体連事業準備運営会議 議事録 (P 25・26)
- (6) その他
  - ①専門部運営上の留意事項について (P 27～29)
  - ②学校理事・専門委員長提出書類一覧について (P 30)  
常時メールの確認を。高体連事務局の県庁便→(月)、(木)
  - ③山梨県高体連の「規約・規定・沿革」「要覧」 (P 31・32)
  - ④令和6年度事業計画・県総体ポスターの配布について (口 頭)
  - ⑤口座の確認について (口 頭)
  - ⑥賞状の枚数について (口 頭)

⑦令和7年度予算に係る山梨県知事等に対する要望について

HP記載

⑧県総体総合の優勝旗 盾の返還について

(口頭)

8 表彰

9 閉会のことば

※終了後、今年度本県開催関東大会専門部委員長 打ち合わせ

○会議終了時刻 ( 15:10 )

○記載者 ( 澤邊拓也 )